

第219回教育研究評議会議事録

日 時 令和5年6月8日（木） 午後3時00分～午後4時30分

審議事項

1. 検査部教授又は准教授の選考について

議長から、検査部教授又は准教授候補者選考について、選考経過を報告し、1人の候補者について配付資料に基づき説明があった後、投票を行った。その結果、岩泉守哉氏を検査部准教授候補者に決定した。

2. 医学部附属病院特任教授の選考について

議長から、本学教員選考基準第8条第1号の規定に基づき、学長から推薦された者として、特任教授候補者1人の履歴、研究業績等について配付資料に基づき説明があった後、投票を行った。その結果、澤井利夫氏を小児外科特任教授候補者に決定した。

また前回評議会で新設が認められた第一外科診療科群特任教授について、本学教員選考基準第8条第1号の規定に基づき、学長から推薦された者として、船井和仁氏を特任教授候補者として推薦したい旨及び該当者の履歴、研究業績等について配付資料に基づき説明があり、次回教育研究評議会で投票を行うこととした。

3. 長寿運動器疾患教育研究講座（寄附講座）特任准教授の選考について

議長及び松山評議員から、本学教員選考基準第8条第1号の規定に基づき、学長から推薦された者として候補者1人の履歴、研究業績等について配付資料に基づき説明があった後、投票を行った。その結果、長谷川智彦氏を寄附講座「長寿運動器疾患教育研究講座」特任准教授候補者に決定した。

4. 医学部附属病院特任講師の選考について

議長及び松山評議員から、感染制御センター特任講師候補者1人の履歴、研究業績等について配付資料に基づき説明があり、審議の結果、古橋一樹氏を感染制御センター特任講師候補者に決定した。

5. 再生医療学講座教授の選考について

議長から、令和4年2月28日付けで細菌・免疫学講座 教授 堀井俊伸氏の任期満了退職に伴い、講座名を変更した再生医療学講座 教授の選考を開始したいと提案があり、審議の結果、本学教員選考基準第10条第1項の規定に基づき、再生医療学講座教授候補者選考委員会を設置することとした。

なお、本学教員選考基準第10条第2項第1号イの規定により山本理事と渡邊理事を同委員会委員に指名した。

6. 法医学講座教授の選考について

議長から、令和2年8月28日付けで辞職した法医学講座 教授 渡部加奈子氏の後任の選考を開始したいと提案があり、審議の結果、本学教員選考基準第10条第1項の規定に基づき、法医学講座教授候補者選考委員会を設置することとした。

なお、本学教員選考基準第10条第2項第1号イの規定により山本理事と渡邊理事を同委員会委員に指名した。

7. 任期付教員の任期更新について

議長及び渡邊評議員から、教員任期更新審査委員会において任期付教員の任期更新の審査を行った結果について資料に基づき説明があり、審議の結果、令和5年7月31日付けで任期満了となる准教授1人について任期更新を可とすることとした。

8. 特任教員について

議長及び山末保健管理センター長から、保健管理センターにおける教職員及び学生の健康を守るための業務が多岐に渡り、現状の専任教員1名体制での対応は困難であるため、保健管理センターに特任助教を配置することについて提案があり、審議の結果、原案どおり承認した。

9. 講座の新設について

議長から、医学部医学科にリハビリテーション医学講座（仮称）及び形成外科学講座（仮称）講座を新設したいと提案があり、審議の結果、原案どおり承認され、今後新設に向けた手続きを進めていくこととした。

10. 令和5年度非常勤講師について

山本評議員から、令和5年度非常勤講師の任用について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

11. 第4期中期計画に係る令和4年度実績について

渡邊評議員から、第4期中期計画に係る令和4年度実績について資料に基づき説明があり、審議の結果、原案どおり承認した。

報告事項

1. 静岡大学との連携について

議長及び企画評価課長から、静岡大学との連携について資料に基づき報告があった。

その他

1. 教授会への報告事項について

議長から、本評議会の事項について教授会に報告する旨発言があり、提案どおり了承した。

以上